

災害時協力協定の締結について

災害時協力協定を締結した団体につきまして、次のとおりご報告いたします。

1 「5日で5000枚の約束」プロジェクト実行委員会

(1) 概要

「5日で5000枚の約束」プロジェクトとは、平成25年に全国の畳店が有志で立ち上げたプロジェクトである。災害が発生した際に、各畳店で所有している畳をリレー方式で被災地まで送り届ける等の活動を行っている。現時点では、5日で約6,800枚を届けられるよう、規模を拡大している。

(2) 内容

- ・災害が発生した際に、大田区へ優先的に畳を供給する。
- ・畳の使用方法や衛生管理について、助言を行う。
- ・区が主催する訓練等に可能な範囲で参加する。

(3) 協定締結日

令和元年10月28日（月）

2 興亜紙業株式会社

(1) 概要

興亜紙業株式会社は、東日本段ボール工業会の加盟企業であり、かつ都内で唯一、原材料から段ボールを作成することができる企業である。災害時に段ボールベッド等の優先供給を受け、避難の長期化に対応するものである。

(2) 内容

- ・災害時において、段ボール製簡易ベッドや段ボール間仕切りなどの段ボール製品を優先供給する。
- ・区が主催する防災訓練に可能な範囲で参加する。

(3) 協定締結日

令和2年4月17日（金）

※書面のみ締結を交わしており、後日、正式締結の予定